

西王母と女媧 二人の神

6月15日発売予定

重信 あゆみ・著

定価：本体 5,500 円 + 税
A5 判 上製 455 頁

中国古代の二人の女神、「死を避ける神」である西王母と、「人類を創造する神」である女媧の源流と変遷を探る。

西王母は、「豹の尾に虎の歯」という半獣から絶世の美女へと変化を遂げ、道教の中に取り込まれ、女仙の統率者となった。一方女媧は、人首蛇軀という姿を保持し続ける。著者は、古代エジプトの神「ベス」に西王母の源流を求め、古代から伝わる数多くの図版を克明に検証し、女媧像と比較検証しながら、二人の神が道教の神として変遷していく過程を描く。

【著者紹介】 関西大学文学部中国語中国文学科卒業。アメリカ アリゾナ大学人類学部留学。関西大学大学院文学研究科中国文学、大阪府立大学大学院人間文化科学研究科比較文化学専攻博士取得。大阪府立大学客員研究員、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所客員協力研究員。論文に『『山海経』における図像の表現』、『ベス神図像の象徴と役割の伝播—古代エジプトから中国まで—』、『天津祭り報告—桃山』、『紫金山古墳出土 仿製三角縁唐草文帯三神二獣鏡について』など。

植芝盛平と中世神道 霊視された「合気」の奥儀

好評発売中 (2021.1.22)

清水 豊・著

定価：本体 2,600 円 + 税
四六判 上製 240 頁

密教・修験道に受け継がれた 太古日本の神々が伝授する秘儀を、そして、今を生きる武道家のための息づかいを、武術家 清水豊が 図説と共に解き明かす。

アカシックレコードを霊視する瞑想法がある。

アカシックレコードの「情報」は、合気道・太極拳など武術の「対照力」「呼吸力」の使い方を解く鍵となる。中世神道の秘儀「十種の神宝」の謎が明かされる。

【著者紹介】 1960年生まれ。十代より八卦拳、楊家太極拳、合気道、大東流、新陰流、立身流などを修行する。また中央大学、國學院大學大学院で神道の研究を行う(専攻は思想史)。大学院在学中から植芝盛平の神秘思想に関する論文を多数発表。著書に『太極拳秘術』『植芝盛平の武産合気』(共に柏書房)『古事記と植芝盛平』『老子と太極拳』『中国武術秘訣』[ビイング・ネット・プレス]など。

申 込 書	店名・番線印	新刊 冊	西王母と女媧 著：重信 あゆみ 定価 6,050 円 (本体 5,500 円 + 税) ISBN978-4-908055-26-3 C3022
		既刊 冊	植芝盛平と中世神道 著：清水 豊 定価 2,860 円 (本体 2,600 円 + 税) ISBN978-4-908055-23-2 C0075
	ご担当者様	月 日	ビイング・ネット・プレス TEL 042-702-9213/FAX 042-702-9218

●取引取次はトーハン、日販、楽天ブックスネットワークです。他の取次帳合の場合はトーハンからの『返条付注文』となります。『西王母と女媧』新刊委託注文のお申し込みは5月31日までにFAX送信をお願いいたします。 担当：埋田

ビイング・ネット・プレス

Fax 042-702-9218

〒252-0303

神奈川県相模原市南区相模大野 8-2-12-202 Tel 042-702-9213